



新型コロナウイルスワクチン接種後、皆様に 知っておいてほしいこと

1回目のワクチン接種を受けた方へのワクチン
に関する情報

目次：

どのような副反応が起こる可能性がありますか。

ワクチンからコロナウィルスに感染することがありますか。

ワクチン接種後は、普段どおりの生活に戻れますか。

1回目のワクチン接種後の次は？

2回目のワクチン接種の予約日に体調が悪くなったらどうしたらいいですか？

ワクチンは、発症（発熱やせきなどの症状がでること）を防いでくれますか？

ワクチンの接種を受けると、新型コロナウイルスを他の人につうつす事がありますか？

新型コロナワクチンの詳しい情報（詳しい副反応を含む）については、Coronavirus Yellow Cardを検索して製品情報のパンフレットをお読み下さい。

もしワクチン接種後に副反応らしき症状が出ましたら同じウェブサイトからお知らせいただくか、またはYellow Cardのアプリをダウンロードしてそこから、お知らせ下さい。

[Coronavirus-yellowcard.mhra.gov.uk](https://coronavirus-yellowcard.mhra.gov.uk)

コロナワクチン接種は新型コロナに感染すれば重症化するリスクの最も高い人から始まりました。

あなたが受けるワクチンはイギリスの医療製品規制庁が、安全で効果的だと承認したワクチンです。

このパンフレットには、1回目の接種後、2回目の接種を受けるに際しての説明が書かれています。

イギリスでは現在2種類のコロナワクチンが使われています。

どちらのワクチンも効果を十分得る為に2回接種します。

ワクチンは安全で効果的であると治験でも証明されています。

NHSはワクチン接種を新型コロナに感染すれば重症化するリスクの最も高い人から始めました。これはケアホームに入所している高齢者や医療従事者、ソーシャルワーカーを含みます。ワクチンがもっと多量に入手できるようになれば早急にその他の重症化リスクの高い人々の接種も始められます。

どのような副反応がありますか？

どんな薬にもあるように、ワクチンも副反応をおこす可能性があります。

副反応の殆どは、軽く短期的なもので、接種を受けた人全てに見られるものではありません。1回目の接種後もしこれらの症状が出ましても2回目の接種は受ける必要があります。

1回目の接種でもいくらか効果は出ますが、ワクチンの効果を十分得るためには2回目の接種が必要となります。

よくみられる副反応：

- ・接種部位の痛み（最初の1-2日間）
- ・疲労
- ・頭痛
- ・筋肉痛・関節痛、軽いインフルエンザの様な症状

最初の2、3日間熱っぽく感じる事はよくみられますが、高熱が出るということは稀です。もし高熱が出たら新型コロナに感染しているか他の感染症にかかっている可能性があります。（5ページのアドバイスを参照）

あまりみられない副反応にリンパ腺の腫れがあります。この様な軽い症状が出た場合は十分休養を取りパラセタモルを服用して下さい。

この様な症状は通常1週間も続く事はありません。もし症状が悪化したり、心配に感じる事があればNHS111に電話をして下さい。医師や看護師にアドバイスを求める時はワクチン接種後である事を告げて下さい。（ワクチン後にもらったカードを見せましょう。）

接種後にワクチンの副反応の疑いがある際はYellow Cardスキームに報告することができます。これはオンラインでCoronavirus Yellow Cardを検索するかYellow Card appをダウンロードすることで報告できます。

ワクチンからコロナウィルスに感染することがありますか。
ワクチンからコロナウィルスに感染することはありませんが、ワクチンの接種後まで新型コロナに感染している事に気がつかなかったという場合は考えられます。

最も重要な新型コロナウイルスの症状：

- 新しい継続的な咳
- 高熱
- 味覚、嗅覚障害

ワクチン接種後 1、2 日間は微熱が続く事がありますが、もし新型コロナの症状やまたは熱が続くようでしたら自己隔離をして、コロナウィルスのテストを受けて下さい。

新型コロナウイルスの詳しい症状については次のリンクをクリックして下さい。 www.nhs.uk/conditions/coronavirus-covid-19/symptoms

ワクチン接種後は、普段どおりの生活に戻れますか。

はい、大丈夫です。ワクチン接種後、体調に変化がなければふだんどおりの生活に戻って大丈夫です。もし腕の痛みを感じるなら重い物が持てなくなるかもしれません。もし気分が悪くなったり疲労感を感じたら機械の作動や運転は避けましょう。

詳しい情報は次を参照して下さい。

www.nhs.uk/covidvaccination.

1 回目のワクチン接種後の次は？

2回目のワクチン接種を考えて下さい。

2 回目のワクチンの予定日が1回目の接種後にもらったカードに書いてあります。

ワクチンの効果を十分得るには同じワクチンを2回受けなければなりません。

ワクチン接種後にもらったカードは大切に保管し、2回目の接種の予約を忘れない様にしましょう。

2回目のワクチン接種の予約日に体調が悪くならどうしたらいいですか？

もし体調が悪ければ、ワクチン接種は延期した方が良いでしょう。でも、できるだけ早いうちに2回目の接種を受けるようにしましょう。自己隔離中か新型コロナウイルスのテスト結果待ちの場合、または体調が悪い場合はワクチン接種を受けるのはやめましょう。

ワクチンは、発症（発熱やせきなどの症状がでること）を防いでくれますか？

あなたが受けたコロナワクチンの接種は、あなたが新型コロナウイルス感染症の発症を防ぐ効果が認められています。ワクチンの安全性は色々な国の2万人のボランティアによる治験を通して確認されています。

ワクチン接種から数週間で体に新型コロナウイルス感染症に対する防御効果が現れます。薬一般がそうである様に、ワクチンも100%の有効性があるとは言えません。ワクチンを受けた後も感染予防対策の継続をお願いします。ワクチンを受けた人でも新型コロナウイルス感染症にかかることがあります。症状はずっと軽くなります。

ワクチンの接種を受けると、新型コロナウイルスを他の人にうつす事がありますか？

ワクチン接種から新型コロナウイルス感染症になることはありません。2回の接種が、あなたの新型コロナウイルス感染症の重症化を予防してくれるのです。

現時点ではワクチンが接種を受けた人の新型コロナウイルスへの感染を防止し、または、他の人への感染を防止するのかわかりません。しかし、ワクチンがそのリスクを軽減していると予想しています。

このため、皆様には地域のガイダンスに従い、感染予防対策を継続していただくようお願いします。

ご自身や御家族、友人や同僚を守るため、これからも次の感染予防対策を継続していただくようにお願いします。

- 社会的距離をおくこと
- マスクを着用すること
- ひんぱんに丁寧な手洗いをすること
- 地域の現在のガイダンスに従うこと www.gov.uk/coronavirus

重要点

新型コロナウイルスは人が話したり、咳をしたりした時に鼻や口からウィルスが放出され他者がそのウィルスを口や鼻から吸い込んで感染します。また、接触感染により感染者がくしゃみや咳を手でおさえた後、自らの手で周りの物に触れると感染のウィルスがつきます。未感染者がその部分に接触すると感染者のウィルスが未感染者の手に付着します。未感染者がその手で自分の目や鼻や口をさわると感染します。

ワクチンは最も重症化リスクの高い方をお守りします。

新型コロナワクチンの詳しい情報については、次のリンクを検索して下さい。

www.nhs.uk/covidvaccination

